



目次

序	3
一、前言與背景	6
二、計算思維內涵與意義	8
(一) 計算思維源起與本質	8
(二) 計算思維意涵	10
三、從計算思維到人工智慧與 AIoT	11
(一) 人工智慧內涵	12
(二) 物聯網內涵	13
四、教育實施與教學場域之運用	15
(一) 國民教育課綱指引	15
(二) 教師社群與教學資源	16
五、圖書館計算思維的參與和導入	18
(一) Libraries Ready to Code	18
(二) 圖書館應用案例	19
(三) STEM、CS+X 的跨域學習	21
六、圖書館的創新思維	23
(一) 創新啟發	23
(二) 創新行動	26
(三) 創新價值	27
七、館員專業培訓與未來館員培育	28
(一) 專業延伸	28
(二) 跨域合作	29
(三) 自主探索	29
八、圖書館創新服務方向	30
(一) 大學圖書館	30
(二) 公共圖書館	31
(三) 中小學圖書館	32
九、結語	33
參考文獻	34
相關資源	35